

よねざわ

第86号

発行/米沢市議会
米沢市金池5-2-25 ☎22-51119
発行年月日/平成16・2・1

市議会だより



白布温泉

もとは白布高湯と称され、古くから蔵王(山形)、信夫(福島)と共に奥州三高湯として知られ、開湯700余年の歴史を誇る名湯です。

- ＜泉質＞ 含石膏硫化水素泉
＜効能＞ 胃腸病・慢性呼吸器病・
慢性皮膚病・官能性神経疾患等



「吾妻山の白猿」(写真 縮 文夫さん)

平成15年12月定例会

	ページ
◆12月定例会の総括	2
◆一般質問	3
◆合併検討特別委員会	5
◆常任委員会の審査から	6
◆予算特別委員会の審査から	10
◆請願・スポット・あとがき	12

特別職(市長・助役・収入役・教育長)に対する

退職手当を減額改定



平成15年12月定例会は、3日から16日までの14日間の会期で開きました。

初日の本会議では、議案12案件、請願1件を各委員会にそれぞれ付託しました。

5日には、2名の議員による一般質問が行われました。

9日には、総務・民生常任委員会を開き、10日には、産業建設・文教常任委員会を開き、議案・請願について審査を行いました。11日には、予算特別委員会を開き、補正予算4件について、審査を行いました。

12日には、合併検討特別委員会を開き、所管調査を行いました。

最終日の16日の本会議では、各委員長報告が行われ、予算案件などの12案件をすべて原案のとおり可決しました。

また、請願1件については、不採択となりました。

最後に、議員発議の意見書1件と高橋幸翁市長の退任に伴う表敬決議を可決しました。

閉会前に、このたび退任される市長、収入役、教育長より退任のあいさつがあり、14日間にわたる12月定例会を閉会しました。

一般質問

12月5日

「市政のここが聞きたい」

12月定例会では2名の議員が質問を行いました。ここでは、1時間の持ち時間から主なものを取り上げております。

詳しくは3月に会議録ができますので、情報公開コーナー（4階）、市立図書館、市議会ホームページでお気軽にご覧下さい。

国保税の大幅値上げ案は

撤回すべきだと思うがどうか



高橋 寿 議員

この不況のさなか、市民のくらしが深刻な時に、市長は、国民健康保険税の大幅値上げ案を提案してきた。

しかし、国保税をこれ以上値上げすれば、滞納者がさらに増えることになる。積立金の活用や、一般会計から国保会計に補填するなどして値上げすべきではない。

本来市民のいのちと健康をまもる国保制度が逆に市民を苦しめているのが実態だ。値上げ案は撤回すべきだと思うがどうか。〔健康福祉部長〕国保は加入している特定の市民に対する事業です。したがって、一般会計から国保会計への補填は考えていないところです。

国保には全世帯の5割が加入しており、これを「特定の市民に対する事業」と考えるべきではない。

また、一般会計から国保会計への補填については、例えば、

旭川市や苫小牧市など全国的には実施し値上げしないようにしている。できないことではない。

市長が市民のいのちと健康を守ろうとするかどうかの政治判断の問題と考えるがどうか。

〔市長〕一般会計から補填できないものではありません。税金の使い方の問題ですから市民のみなさんとの合意で他のものに使うのをやめて医療費に税金をたくさん使えというのであれば、使うのも結構でしょう。

しかし、いろいろとしなければならぬ中で、「耳ざわり」のいいことだけでは行政運営はできないのです。

値上げはご理解いただかなければならない問題と考えております。



市議会のホームページ

会議録、市議会の概要、市議会だよりなどを紹介しています。アドレスは下記のとおりですのでぜひご覧ください。

▼アドレス

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/gikai/gikaihome.html>

くわしくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL22-5111 (5623・5624)



合併検討 特別委員会

12月定例会中の12月12日開催の委員会では、12月3日に、川西町議会正副議長、合併特別委員会正副委員長が米沢市議会を来訪され、本市議会正副議長、合併特別委員会正副委員長が応対し、懇談した内容について委員長から報告がありました。

川西町議会からは、置賜公立病院の枠組みでの合併に向けた取り組みを飯豊町が中心となつて進めており、南陽市も前向きな状況であるとの話があったとのことでした。

また、本市の合併についての考え方を聞かれ、川西町との合併については、本市議会としては、おおむね了解できる情勢であると伝えたとのことでした。

さらに、この日の委員会では、新市長がマニフェスト等で提案とは違う立場を表明されていることから、就任後のできるだけ早い機会に、新市長の合併に関する考え方を聞くことで一致しました。

本市の合併について 有権者対象の アンケートを実施

12月26日開催の委員会では、さきの委員会での結論を受けて、新市長の委員会への出席を要請して、新市長の合併に関する考え方を聞きました。

はじめに、市長から、「合併については、2点あり、第1点は選挙公約の中で有権者の皆様に公約したように、ゼロから市民の皆様方と話し合いをさせていたきたいということ。そのために、出来るだけ早く有権者対象のアンケートを実施したいと考えています。第2点は、合併は、相手のあることでもあり、

他の市町では、新しい枠組みでの動きがでていきますので、それらの動きを尊重しながら、注視したい。」との説明がありました。

これに対して、委員から、平成17年3月の期限までに合併を進める考えの有無について質疑があり、市長から、「現在平成17年3月までに合併しないと合併特例債は受けられないのは承知しており、一方で、合併の議決があればいいという動きがあるのも承知しています。それらを踏まえて、かならずしも平成17年3月までにはこだわりません

が、だからといってその期限を無視する考えもありません。」との答弁がありました。

また、アンケートの質問内容によって、結果も変わってくる要素があるため、その質問内容をどのような骨子にするつもりかと質され、市長から、「志意的な内容にならないような質問項目にしたいと考えて、そのため、アンケート前に市長が、自分の考えを述べるべきではないと考えております。住民アンケートは、住民投票ではないので、アンケート結果で割合が多いからそちらにするということではなく、住民の考え方を聞く一手法と捉えています。また、アンケートの際には、合併によるプラスマイナスを資料として示したうえで進める考えです。」との答弁がありました。

また、委員から、アンケートにあたっては、本市のまちづくりに役立つ設問も設けて欲しいとの要望があり、当局から、「まちづくりについて聞く設問も考えています。」との答弁がありました。

さらに、委員からアンケートも設問によっても結果が違ってくるので、設問の案を議会に示していただきたいとの要請があり、後日、委員会に提示されることになりました。

お気軽に
どうぞ

議会の傍聴

次の定例会は3月です。
初日は恒例の着物議会です。

くわしくは議会事務局へお問い合わせください
☎22-5111 (内線5623・5624)



常任委員会の審査から

12月9・10日に開かれた常任委員会から、質疑の主なものをお知らせします。

総務

▼米沢市特別職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正について

本案は、このたび、国家公務員の退職手当が改正されたことなどに伴い、本市の財政状況も勘案した上、市長、助役、収入役及び教育委員会教育長の退職手当の額を引き下げようとするものであります。

本案に対しては委員から修正案が提出されましたので、原案とあわせて審査を行いました。

〔委員〕今回の特別職の職員に対する退職手当の支給割合の引き下げ経過は、

〔総務部長〕現行条例による退職手当制度のまま、支給を受けることは、現下の経済状況を鑑みて適当ではないことから、政

治的、総合的に判断し、一定の金額を減するべきとの考えを市長が示されたため、事務方で調整し、提案したものです。

〔委員〕支給割合の下げ幅は、

〔総務部長〕県内の旧四市間における均衡論が前提にあり、山形市が10ポイント引き下げたことを参考にしながら、政治的判斷として、10ポイント引き下げることに適当と判断しました。

〔委員〕特別職の退職手当支給を一任期ごとに支給しては、

〔総務部長〕自治体によってはそうした規定を持つところもありますが、現行条例は一任期4年ごとに支給する規定を設けていないため、支給することではできません。

〔委員〕修正案の市長、助役、収入役、教育長の支給割合を同一とするのはなぜか。

〔修正案提出委員〕基本的には特別職の職員であっても、一般職の職員の退職手当支給条例に準じるのが原則であり、一般職の職員については役職による格

差がないので、特別職の職員においても同一の支給割合にすることが適当と考えます。

〔委員〕今回の市長の退職手当支給額は妥当か。

〔総務部長〕特別職の職員に対する退職手当支給条例は、以前から条例化され運用されているもので、支給の義務を負うものであり、特別職というものは、それだけ重要なポストであると認識しております。

民生

▼米沢市国民健康保険税条例の一部改正について

本案は、療養給付費の額が年々伸び続けている反面、国民健康保険税の収入が被保険者数の大幅な伸びに反して減少しており、その不足を生じることが見込まれることから、健全な財

政を維持するため、国民健康保険税の納税義務者に係る課税額の算定基礎を改正しようとするものであります。

〔委員〕経済状況が停滞している現状においては値上げをしないよう基金を活用すべきではないか。

〔国保介護課長〕老人保健医療費支出金の変動幅が大きいことから、予算編成の際には一定額の基金が担保されていることが望ましいと考えております。

また、今回の改正案においては基金から1億円を繰り入れ、2億円を所得割の部分で対応し、均等・平等割に配慮した税率改正となっており、基金を段階的に運用し、基金の枯渇による大幅な改訂を行わないことを目的としております。

〔委員〕国民健康保険税の滞納額と徴収のあり方は、

〔国保介護課長〕国保税の滞納額は昭和63年以降、累積で7億9500万円あり、平成14年度の未収額は1億7800万円と

10月臨時会

10月臨時会を10月31日に開会し、次の議案を審議し、それぞれ原案のとおり議決しました。

- 専決処分事件の承認を求めるについて
- 市有財産（圧雪車）の取得について



新規購入した
天元台スキー場の圧雪車

11月臨時会

11月臨時会を11月27日に開会し、次の議案を審議し、す

なっており、徴収については被保険者の拒絶力や実態に応じ適宜、適正に徴収し、転出者に対しては出張徴収も実施しており、今後は収納率の向上に努めるべく夜間徴収や納税指導、啓発活動にも力を入れていきたいと考えております。

▼米沢市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

本案は、自転車等駐車場の使用期限が切れてもなお駐車してある自転車等のうち、所有者が利用しないものとして撤去、保管してある自転車等について、処分する旨の措置を明確に規定しようとするものです。

〔委員〕自転車等駐車場の収容状況と、自転車の引き取りの状況はどのくらいの台数があるか。

〔環境生活課長〕駅東駐車場の収容台数は自転車400台。原

検討できないか。

〔環境生活課長〕平成14年度から置賜広域行政事務組合において、一部の放置自転車の部品を組み合わせて再生し、無償で市民に提供しております。

産業建設

▼米沢市水道事業等の設置等に関する条例及び米沢市水道給水条例の一部改正について

本案は、行財政改革大綱実施計画の一つに掲げた水道行政の一元化として、田沢簡易水道事業について、地方公営企業法の全部適用事業とすることとし、上水道事業等と一元的に管理するために必要な条例の改正及び廃止を行うこととするものです。

〔委員〕田沢簡易水道の長期償還をどのように償還するのか。

〔水道部長〕現在の会計で全て償還して水道事業に引き継ぐものです。

〔委員〕田沢簡易水道を水道事業に一元化することによる効果は。

〔水道業務課長〕農林課から水道部に委託していた技術管理委託料約270万円の削減のほか、重複経費の削減と、住民の側から見て窓口が一本化されてわかりやすくなることなどの効果が見込めます。

〔委員〕田沢簡易水道の水源の変更の有無は。

〔水道施設課長〕従来からの取水地の伏流水を利用することになります。この水源について大雨の際などに濁りが出る懸念があるため、この対策を検討しております。

〔委員〕網木川ダムの供用後の本市の水源の計画は。



網木川ダムの完成予想図

べて承認、原案のとおり議決しました。

●専決処分事件の報告について
米沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

●米沢市特別職の職員の給与に関する条例及び米沢市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正について

●平成15年度米沢市一般会計補正予算
〔第6号〕

●平成15年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算
〔第2号〕

●平成15年度米沢市国民健康保険施設勘定特別会計補正予算
〔第1号〕

●平成15年度米沢市老人保健医療費特別会計補正予算
〔第2号〕

●平成15年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算
〔第2号〕

●平成15年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算
〔第1号〕

●平成15年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算〔第2号〕

●平成15年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算〔第2号〕



〔水道施設課長〕平成27年度時点に全体で日量4万4500トン、水が必要と見込まれており、水窪ダムからの日量1万2360トン、網本川ダムからの日量1万6100トン、館山浄水場の日量1万2000トンの計日量4万4600トンで対応し、地下水源は廃止する予定です。

〔委員〕現在と将来の県から受水する原水費用は、〔水道施設課長〕現在の水窪ダムからの原水費用が約3億円、現在の料金体系で試算した網本川ダムからの原水費用が約3億5000万円です。

文教

▼東南置賜地区視聴覚協議会規約の一部改正について

本案は、東南置賜地区視聴覚教育協議会を構成する委員及びライブラリー委員会の位置付けの変更、新たな役員の設置など、協議会の組織に関する規約の改正を行うものです。

〔委員〕視聴覚教材の利用状況及び教材の購入状況は

〔図書館長〕16ミリフィルム、8ミリフィルム、スライドなど

の利用による、集団学習、集団講演など、子ども会や学校等での集団・集合体としてのフィルムを鑑賞することが少なくなくなっているのが現状であり、最近、個別にビデオを見る機会が増えてきていることや、手軽なビデオ教材が増えていることから、視聴覚教材として、DVDソフトやビデオソフト、器材については、デジタルカメラやプロジェクター、ビデオカメラ、

ビデオデッキ等のビデオ教材を購入し、提供するようになっています。

〔委員〕置賜地区協議会二市二町相互における視聴覚教材等の貸し出しシステムは、〔図書館長〕視聴覚教材、教材については、共同購入、共同利用であることから、所有は二市二町に帰属するものの、貸し出しについては各教育委員会を通して行っています。



図書館で貸し出ししているビデオソフト

12月定例会で 次のことが決まりました

- 米沢市特別職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正について
- 米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例等の一部改正について
- 米沢市特別会計条例の一部改正について
- 米沢市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市国民健康保険条例の一部改正について
- 米沢市水道事業等の設置等に関する条例及び米沢市水道給水条例の一部改正について
- 東南置賜地区視聴覚教育協議会規約の一部改正について
- 米沢市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 平成15年度米沢市一般会計補正予算（第7号）
- 平成15年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）
- 平成15年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）
- 平成15年度米沢市田沢簡易水道（営農飲雑用水供給施設）事業費特別会計補正予算（第1号）

以上の議案は、すべて原案どおり議決しました。



福島市・米沢市・相馬市議会

連絡協議会全体会議を開催

去る10月22日、当市におきまして「平成15年度福島市・米沢市・相馬市議会連絡協議会全体会議」を開催しました。

会議では、東北中央自動車道相馬・福島・米沢間の整備促進要望活動など15年度の事業経過を報告し、16年度の事業計画について協議しました。

また、国土交通省東北地方整備局道路部道路調査官・小内金仁氏を講師にお迎えし「道路をめぐる最近の話題」と題し講演していただき、会議を閉会しました。



講師の小内金仁氏



謹んで新春の

お喜びを申し上げます

個人のあいさつは、公職選挙法で禁止されています。皆様のご理解をお願いいたします。

米沢市議会議員一同



保呂羽堂の保もちつき

議会用語

ミニ辞典

【意見書】

議会は、米沢市の公益に関する事項についての意見を、国会または、国、県などの行政庁に対して文書により提出することができます。

【陳情】

住民が、国または地方自治体の機関（議会も含む）に対して、一定の事項についての希望を文書により申し出るものです。

【請願】

陳情と同じく、住民が、国または地方自治体の機関（議会も含む）に対して、一定の事項についての希望を文書により申し出るものですが、提出する議会の議員の紹介が必要です。

予算特別 委員会

12月11日に開かれた予算特別委員会では、一般会計補正予算をはじめ4議案を審査しました。その中から質疑の主なものをお知らせします。

市立病院の 脳ドック実施の見通しは

〔委員〕市立病院における脳ドックの実施見通しについて伺いたい。

〔市立病院事務局長〕平成16年4月から実施する予定です。一般診療、血液検査及び尿検査などを含めた1日コースとし、一週間に2日、1日2名程度の受け入れを考えています。

料金は保険点数を基本とし、さらに県内の他の医療機関の料金を勘案した4万5000円です。

〔委員〕ペットボトル用ごみ小袋の作成を要望してきたが、その見直しはどうか。

また、可燃物用ごみ袋が非常に破れやすいので材質強化について検討して欲しい。

〔環境生活課長〕置賜広域行政事務組合において平成16年度からペットボトルとプラスチック製容器包装用小袋を作成販売することになりました。

可燃物用ごみ袋の改善については現在、検討中とのことです。

〔委員〕小規模水道組合が行う施設整備に対し補助金を交付しているが、組合加入戸数が少ないところでは一戸あたりの負担額が大きくなってくるので、補助基

準の見直しを検討すべきと思うがどうか。

〔環境生活課長〕給水世帯10戸以上、または、給水人口20人以上で施設整備に要する工事費が30万円以上の場合補助しています。基準の見直しは考えておりません。

本市の

児童虐待の 実態は

〔委員〕児童虐待に関する報道が急増し社会問題化しているが、本市の実態について伺いたい。

〔健康福祉部長〕平成15年度は通報が3件ありました。深刻なケースはありませんが、関係機関とチームを組んで虐待にいたらないよう継続して見守り検討しています。

〔委員〕興望館は社会福祉法人緑成会へ委託して運営されているが、夜間勤務体制が手薄であり、たびたび改善要望をしてきたが一向に改善されていない。一番困るのは子供たちであり早急に改善してほしい。

〔健康福祉部長〕さきの議会でも答弁しておりますが、県内の他の養護施設でも同様の勤務体制です。

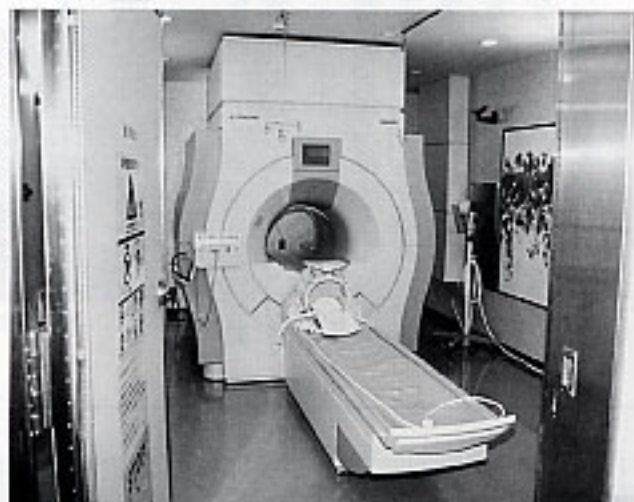
低年齢児への対応についても受託者と協議しており、今後もさらに検討してまいります。

〔委員〕入所児童から自分達が受けている養育に関する意見を聞き改善を図るため、苦情処理委員が、直接、興望館を訪問するようにしてはどうか。

〔健康福祉部長〕興望館を受託されている緑成会の中にある苦情処理委員会と協議しながら、子供の心身状態を見守って保育に努めています。

また、保護者との懇談会や機関紙の発行、保護者からの声の便りなどを組み合わせてより良い保育を目指しています。

その中で課題があれば、市と緑成会の話し合いにより可能な限り改善を図ってまいります。



市立病院のMRI装置



児童養護施設「興望館」

平和通り一番街市街地再開発推進事業は

今後どのように進めていくのか

〔委員〕平和通り一番街市街地再開発推進事業は、先に策定された中心市街地活性化基本計画に基づいて進められてきたが、にぎわいのあるまちを創るにはこの基本計画に示されたエリア全体における事業推進が必要であると思うが今後どのように進めていくのか。

〔企画調整部長〕中心市街地活性化基本計画は、160ヘクタ

ールのエリアを設定し、それぞれの地域の特性に応じたまちづくりを進めようとするもので、平和通り一番街再開発推進事業はまちづくりの起爆剤として、また、周辺地域への波及効果も勘案した一つの事業ととらえております。

なお、基本計画区域内におけるその他の事業推進については今後の状況を見ながら検討してまいりたいと考えております。

〔委員〕平和通り一番街再開発推進事業は中心商店街だけでなく、地域経済活性化のためにも重要な事業である。

大沼デパートが事業から撤退した後、どのように進めていくのか。

〔企画調整部長〕これまでの事業計画は一旦、白紙に戻ることになります。しかし、核となる事業者の進出があれば改めて計画をつくり、事業を進めていくことになりすが、今日のような経済状

況下にあつては、平成15年度内の事業推進は難しいものと考えております。

〔委員〕平和通り一番街市街地再開発推進事業では1億円弱の設計委託料等が消費されたが市内には何ら経済的効果をもたらししていない。今後、このような大規模プロジェクトを立ち上げるときは、地元の知恵を大事にするとともに、地産地消の観点からも、市職員が計画策定を行い、専門的な細部については地元のコンサルタントに委託して行うよう検討して欲しい。

〔総務部長〕市職員が出来ることは原則として市職員が行うことにしています。

全ての計画をコンサルタントに委託して策定しているわけではなく、専門的な最新の知識が必要なものについては委託するなどケースバイケースで事業効果が発揮できるように進めてまいります。

〔委員〕消防団員の火災防衛訓練のための操法大会において14年から水出し操法が行われているが、事前訓練に必要な水槽などの機材を十分に購入し、地元の負担にならないようにして欲しいがどうか。

〔消防課長〕水出し操法に必要な

平成15年度消防操法大会



〔委員〕すこやかセンターの会場使用料は教育委員会が管理する施設の使用料に比べて割高であるという声がある。引き下げについて検討するよう要望する。

〔健康課長補佐〕使用料は教育委員会の施設の使用料などを参考にして決定したものであり高いとは認識しておりません。

なお、今後、調査検討させていただきます。

〔委員〕都市計画道路石垣町塩井線が福田町まで延伸するが自動車交通量の増加により混雑が予想されるので、主要地方道米沢街道代線に接続する南郷小学校南側市道の狭路部分を早急に拡張するよう要望する。

〔土木課長〕交通の流れの状況を見ながら検討していきたいと思っています。

市内医療機関の

インフルエンザワクチンの在庫状況は

〔委員〕インフルエンザの流行が懸念されている中、全国的にインフルエンザワクチンの不足が心配されているが、市内医療機関での状況はどうか。

〔市立病院医事課長〕市立病院では、予防接種は694件申し込みを受け付けていますが、も

う少し受け入れが可能だ。

〔健康課長補佐〕米沢市医師会によると、予防接種を受ける人が例年に比べ非常に多く、ワクチンの在庫が少なくなっており、これからの申し込みについては対応が困難であるとのことだ。

12月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

請願

不採択

意見書

◆年金制度に関する意見書提出方請願

(米沢市門東町二丁目3-27 全日本年金者組合
置賜支部 委員長 島津 昭)

◆東北中央自動車道福島～米沢間及び米沢～米沢北間の建設促進に関する意見書

(内閣総理大臣、国土交通大臣あて)

12月定例会最終日に議員提出の意見書1件を原案どおり議決し、直ちに関係機関へ送付しました。

「楓の家」の食堂・機能訓練室



「サンファミリア米沢」のミニキッチン



スポット

民生常任委員会管内行政視察報告

民生常任委員会は平成15年11月17日に、管内行政視察を行い、グループホーム「楓の家」と、特別養護老人ホーム「サンファミリア米沢」を視察してきました。
両施設において入浴施設やリハビリ施設、デイサービスなどの利用状況、施設の入所状況について施設の職員から適宜説明を受け視察してきました。

あとがき

積雪ゼロという穏やかな年明けを迎え、今年一年明るい年であつて欲しいと願うものです。

昨年は、統一地方選と総選挙、そして市長選と政治の節目の年となり、本市では、合併問題や平和通り再開問題など、大きな課題を残す年となりました。また、長引くデフレ不況による、雇用や将来の医療・年金への不安も拡大しており、今年こそは、明るい話題に溢れ、住み良い米沢市となることを願ひ、そして、私達一人ひとり、前向きに取り組んで行く年でありたいものです。

今年は、オリンピックの年です。発祥の地アテネ開催で、原点に立ち、世界平和の祭典を願ひ、日本選手の活躍で、私達にすばらしい感動と勇気を与えてほしいものです。

(K・T)

